

2010年12月期 決算
中期経営計画“ALL TOA 2013”
説明会資料

2011年2月18日



東亞合成株式会社

2010年決算概要	2
連結業績推移	3
連結部門別売上高・営業利益	4
連結営業外損益・特別損益	5
連結貸借対照表	6
連結会社概況(当期実績)	7
2011年連結業績予想	8
2011年連結業績予想(部門別)	9
連結経営参考数値	10
連結経営参考数値の推移	11
<参考>連結会社概況(2011年予想)	12
<参考>2011年単体業績予想	13
アロン化成完全子会社化について	14
【中期経営計画】 “ALL TOA 2010”の振り返り(1)～(4)	16～19
新中期経営計画策定の基本方針	20
「2020年のありたい姿」	21
2020年のコア製品	22
新中期経営計画“ALL TOA 2013”概要	23
業績目標	24
売上高・営業利益内訳	25
基礎化学品事業の重要課題	26
アクリル事業の重要課題	27
機能製品事業の重要課題	28
樹脂加工製品事業の重要課題	29
設備投資計画	30

連結の範囲

連結子会社数 24社(前期より1社増加)

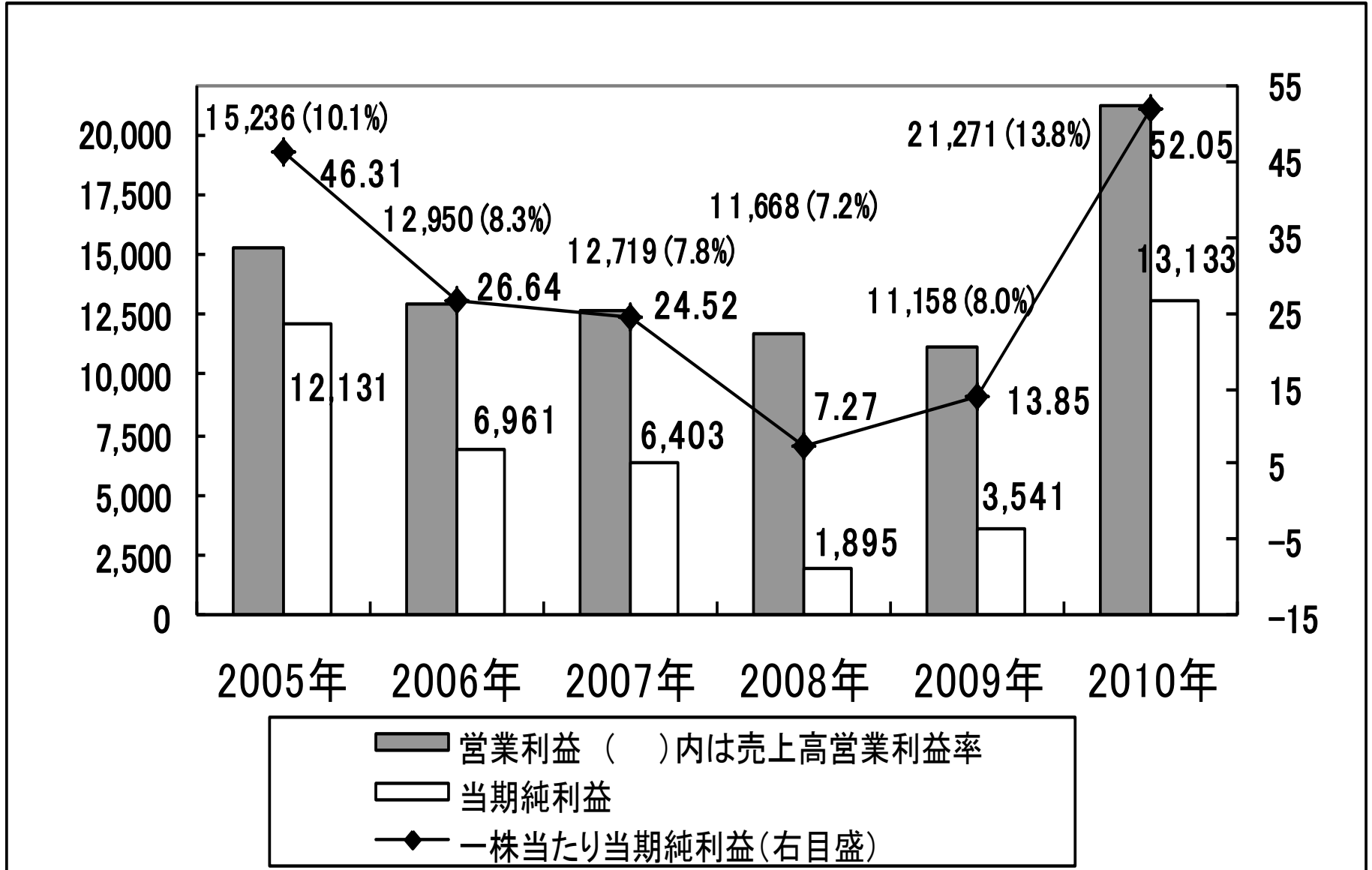
- ・MTエチレンカーボネート(株)は、リチウムイオン電池用原料製造の合併会社(東亜合成 90%、三井化学 10%)として2010年6月に設立し、連結子会社となった。

持分法適用会社数 2社(前期より変更なし)

連結決算概要

(単位:百万円)

	2009	2010	増減	
売上高	140,033	153,779	13,746	9.8%
営業利益	11,158	21,271	10,113	90.6%
営業利益率	8.0%	13.8%	5.8%	
経常利益	11,538	20,941	9,402	81.5%
当期純利益	3,541	13,133	9,591	270.9%
1株当たり利益	13.85円	52.05円	38.20円	275.8%
配当	6.0円	9.0円	3.0円	



売上高	2009	2010	売上増減		
			数量差	単価差	増減額
基礎化学品	45,646	46,870	2,560	△ 1,336	1,224
アクリル製品	48,683	60,680	5,398	6,599	11,997
機能製品	15,607	16,970	1,503	△ 140	1,363
樹脂加工製品	28,599	28,026	616	△ 1,189	△ 573
その他	1,497	1,231	△ 266	-	△ 266
合計	140,033	153,779	9,812	3,934	13,746

営業利益	2009		2010		増減
		営業利益率		営業利益率	
基礎化学品	4,283	9.4%	6,665	14.2%	2,382
アクリル製品	2,915	6.0%	9,810	16.2%	6,894
機能製品	2,798	17.9%	3,774	22.2%	975
樹脂加工製品	1,791	6.3%	1,534	5.5%	△ 257
その他・全社消去	△ 630	—	△ 512	—	118
合計	11,158	8.0%	21,271	13.8%	10,113

※「その他」の内容は、開発中の製品および運輸、不動産、設備の建設、修繕等の化学品事業に属さないもの

営業外	2009	2010	増減
受取利息・配当金	422	429	7
支払利息	△ 279	△ 246	32
為替差損益	△ 77	△ 251	△ 173
持分法による投資利益	361	342	△ 18
その他	△ 46	△ 603	△ 557
合計	380	△ 329	△ 710

特別損益	2009	2010	増減
退職給付制度改定益	-	240	240
固定資産処分損	△ 1,063	△ 538	525
貸倒引当金	△ 228	△ 220	8
投資有価証券評価損	△ 10	△ 103	△ 93
関係会社株式評価損	△ 65	△ 6	59
減損損失	△ 2,486	△ 2,419	67
事業撤退関連損失	△ 490	-	490
その他	11	22	11
合計	△ 4,333	△ 3,024	1,308

営業外損益

・持分法による投資利益

	2009年	2010年
エルマース・トウアゴウセイ	429	329
中部液酸	△ 68	13
合計	361	342

・その他

研究所移転費用(2010年) 189百万円

<参考 為替レート>

2008年12月末:	91.03円/USD
2009年12月末:	92.10円/USD
2010年12月末:	81.49円/USD

特別損益

・退職給付制度改定益

東亜合成退職金制度変更

・固定資産処分損

遊休設備、撤去費用見積もり計上

・減損損失

徳島工場設備、アロンエバーグリップ工場土地、アロン化成高槻事業所

科 目	2009.12	2010.12	増減
現 預 金 ①	12,778	14,055	1,277
売 掛 債 権	44,019	44,495	476
有 価 証 券 ①	-	9,000	9,000
棚 卸 資 産	15,862	15,710	△ 152
その他流動資産	2,376	2,177	△ 197
固 定 資 産	62,101	61,824	△ 277
投資有価証券	13,995	13,889	△ 105
繰延税金資産 ②	2,523	4,948	2,424
その他固定資産	7,953	7,746	△ 207
資 産 合 計	161,609	173,847	12,237
支 払 債 務	16,786	14,828	△ 1,957
借 入 債 務 ①	15,728	13,501	△ 2,227
未払法人税等 ①	1,568	5,012	3,444
その他負債合計	13,827	15,479	1,652
負 債 合 計	47,909	48,820	912
純 資 産 合 計 ①	113,700	125,027	11,326
負債・純資産合計	161,609	173,847	12,237

主な増減要因

- ①増益並びに営業キャッシュフロー増加による影響
- ②貸倒引当金の一部が近い将来において税務上の損金に算入され法人税が減少することが見込まれるため、繰延税金資産増額

キャッシュフローの状況

	2009	2010	増減
営 業 C F	22,701	24,843	2,142
投 資 C F	△ 6,174	△ 10,155	△ 3,981
F C F	16,526	14,687	△ 1,839

	会社名	事業概要	資本金	持分 (%)	売上高		営業利益		当期純利益		部門
					2009	2010	2009	2010	2009	2010	
1	鶴見曹達	化学製品製造販売	2,080	100	14,906	16,758	1,290	2,209	704	1,374	基礎化学品
2	東亜テクノガス	工業ガス製造販売	400	100	4,996	5,307	411	773	283	438	↓
3	(日本純薬)	化学製品製造	351	100	2,999	2,479	54	48	30	34	アクリル
4	(大分ケミカル)	化学製品製造	450	90	5,990	7,901	3	41	0	0	↓
5	トウアコウセイソウホール	化学製品製造販売	4,270	100	7,297	11,370	15	3,225	△ 26	3,226	↓
6	MTアクアポリマー	化学製品製造販売	460	51	10,499	11,332	1,196	1,400	718	816	↓
7	台湾東亜合成	化学製品販売	92	100	665	903	7	22	4	17	↓
8	東昌化学	化学製品製造	52	51	1,770	2,426	41	84	34	79	↓
9	張家港東亜迪愛生化学	化学製品製造販売	600	60	2,509	2,418	331	191	320	153	↓
10	トウアコウセイアメリカ	接着剤製造販売	885	100	2,158	2,251	325	280	432	389	機能製品
11	(アロンエバークリップ)	接着剤製造	148	100	2,412	1,780	106	0	49	120	↓
12	(アロン包装)	接着剤包装	10	100	226	234	9	11	6	8	↓
13	東亜合成香港	化学製品販売	126	100	280	344	31	41	29	36	↓
14	東亜合成珠海	接着剤製造販売	106	100	204	291	11	59	9	45	↓
15	(MTエチレンカーボネート)	化学製品製造	480	90	—	—	—	△ 5	—	△ 4	↓
16	アロン化成	合成樹脂成型品製造販売	4,220	61.1	26,807	26,065	1,989	1,571	1,008	774	樹脂加工
17	ミクニプラスチックス	合成樹脂成型品製造販売	315	61.1	1,844	1,998	△ 195	△ 97	△ 195	△ 79	↓
18	東亜興業	運送	25	100	1,336	1,393	28	55	26	44	その他
19	TOAエンジニアリング	化学設備建設/修繕	50	100	1,549	1,135	78	24	49	14	↓
20	東亜ビジネスアソシエ	不動産仲介/管理	40	100	1,238	1,258	104	62	62	36	↓
21	TGコーポレーション	化学製品販売	174	100	11,045	12,819	178	273	102	154	↓
22	(東亜物流)	運送	16	100	3,434	3,614	37	37	22	24	↓
23	(四国東亜物流)	運送	10	70	1,337	1,434	3	2	2	1	↓
24	(北陸東亜物流)	運送	10	90	311	250	1	1	0	1	↓
	単純合計				105,812	115,760	6,053	10,307	3,668	7,700	

※()の会社は、ほぼ全量が当社との取引

	2010年間実績 (A)	2011上期 (予想)	2011下期 (予想)	2011年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	153,779	75,600	82,900	158,500	4,721
営業利益	21,271	9,000	10,000	19,000	△ 2,271
営業利益率	13.8%	11.9%	12.1%	12.0%	△ 1.8%
営業外損益	△ 329	0	0	0	329
経常利益	20,941	9,000	10,000	19,000	△ 1,941
特別損益	△ 3,024	△ 500	△ 300	△ 800	2,224
税前利益 (a)	17,917	8,500	9,700	18,200	283
法人税等及び同調整額 (b)	4,008	3,700	3,700	7,400	3,391
税負担率(b)/(a)	22.4%			40.7%	18.3%
少数株主利益	775	400	400	800	24
当期純利益	13,133	4,400	5,600	10,000	△ 3,133
< 参 考 >					
為替レート(円/US\$)	¥81.49			¥85.00	
ナフサ(円/kl)	¥46,300			¥44,000	

※損益影響試算: ナフサkl当たり1千円の変動で±300百万円

為替1円/USDの円高で+60百万円

売上高	2010実績	2011予想	増減	増減要因
基礎化学品	46,870	53,009	6,138	[増収]塩ビ、液化塩化水素 [減収]苛性ソーダ、有機溶剤
アクリル製品	60,680	57,495	△ 3,184	[減収]アクリル酸エステル、光硬化型樹脂 [増収]飼料添加物中間原料
機能製品	16,970	17,436	465	[増収]エレクトロニクス材料
樹脂加工製品	28,026	29,700	1,673	[増収]管工機材、介護関連製品
その他	1,231	858	△ 373	
合計	153,779	158,500	4,721	

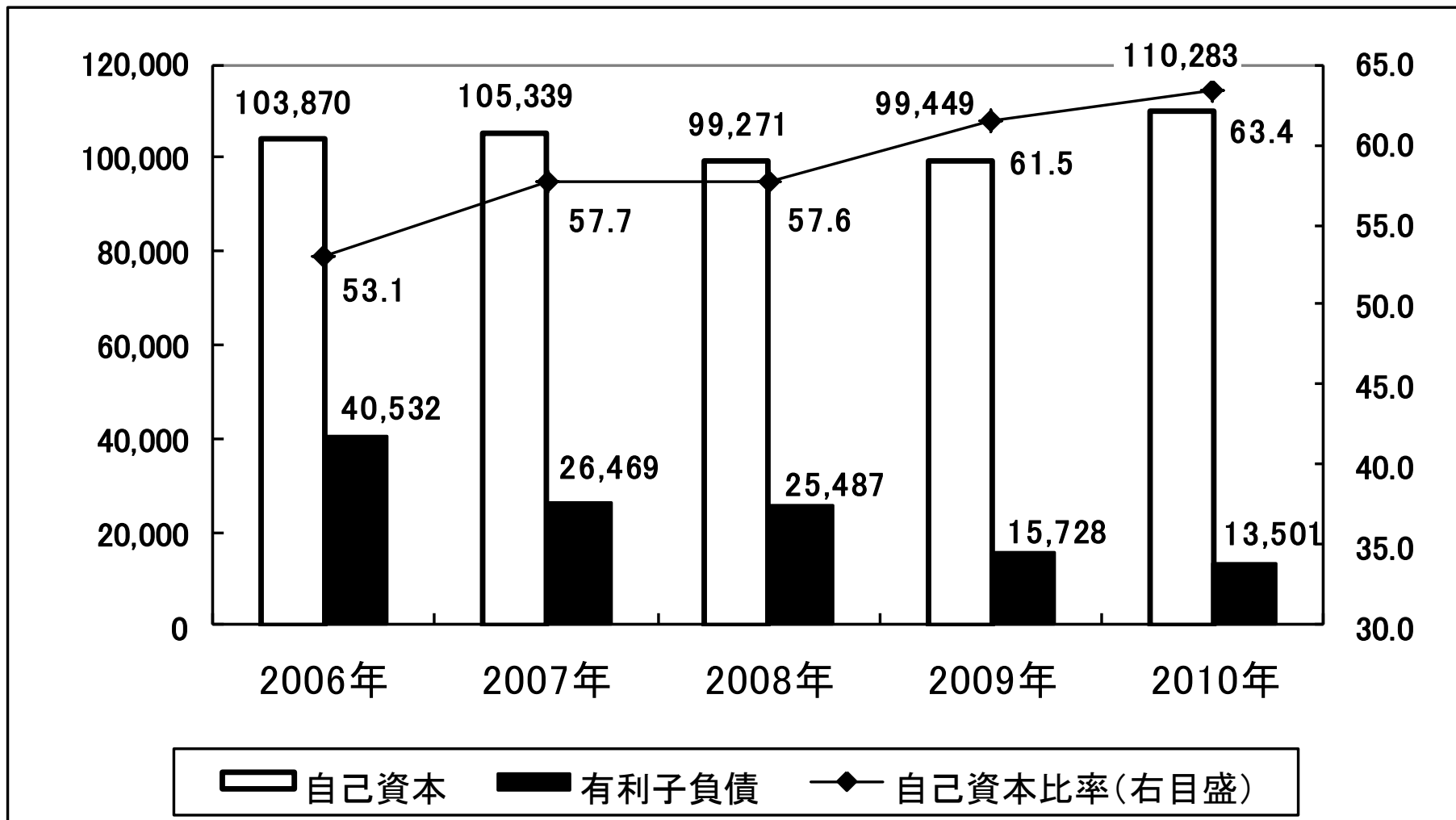
営業利益	2010実績	売上高 営業利益率	2011予想	売上高 営業利益率	増減	増減要因
基礎化学品	6,665	14.2%	6,796	12.8%	131	[増益]液化塩化水素、有機溶剤 [減益]塩素
アクリル製品	9,810	16.2%	7,132	12.4%	△ 2,678	[減益]アクリル酸エステル、光硬化型樹脂 [増益]ポリマー
機能製品	3,774	22.2%	3,748	21.5%	△ 27	
樹脂加工製品	1,534	5.5%	1,800	6.1%	266	[増益]介護関連製品 [減益]管工機材
その他	△ 512	-	△ 476	-	36	
合計	21,271	13.8%	19,000	12.0%	△ 2,271	

※「その他」の内容は、開発中の製品および運輸、不動産、設備の建設、修繕等の化学品事業に属さないもの

	2009年	2010年	2011年予想
減価償却費	84	81	92
設備投資	59	103	150
試験研究費	45	45	48
海外売上高	201	285	260
有利子負債	157	135	130

(百万円)

(%)



	会社名	事業概要	資本金	持分 (%)	売上高		営業利益		当期純利益		部門
					2010	2011予想	2010	2011予想	2010	2011予想	
1	鶴見曹達	化学製品製造販売	2,080	100	16,758	16,001	2,209	561	1,374	2,656	基礎化学品
2	東亜テクノガス	工業ガス製造販売	400	100	5,307	5,272	773	801	438	485	↓
3	(日本純薬)	化学製品製造	351	100	2,479	2,456	48	50	34	36	アクリル
4	(大分ケミカル)	化学製品製造	450	90	7,901	8,349	41	23	0	0	↓
5	トウアコウセイソウホール	化学製品製造販売	4,270	100	11,370	9,582	3,225	1,074	3,226	1,069	↓
6	MTアクアポリマー	化学製品製造販売	460	51	11,332	11,690	1,400	1,172	816	697	↓
7	台湾東亜合成	化学製品販売	92	100	903	910	22	25	17	20	↓
8	東昌化学	化学製品製造	52	51	2,426	2,303	84	111	79	88	↓
9	張家港東亜迪愛生化学	化学製品製造販売	600	60	2,418	2,618	191	220	153	181	↓
10	トウアコウセイアメリカ	接着剤製造販売	885	100	2,251	2,150	280	290	389	336	機能製品
11	(アロンエバークリップ)	接着剤製造	148	100	1,780	1,707	0	0	120	0	↓
12	(アロン包装)	接着剤包装	10	100	234	228	11	1	8	1	↓
13	東亜合成香港	化学製品販売	126	100	344	314	41	37	36	33	↓
14	東亜合成珠海	接着剤製造販売	106	100	291	291	59	42	45	32	↓
15	(MTエチレンカーボネート)	化学製品製造	480	90	—	0	△ 5	0	△ 4	0	↓
16	アロン化成	合成樹脂成型品製造販売	4,220	61.1	26,065	27,800	1,571	1,800	774	900	樹脂加工
17	ミクニプラスチックス	合成樹脂成型品製造販売	315	61.1	1,998	1,910	△ 97	17	△ 79	5	↓
18	東亜興業	運送	25	100	1,393	1,369	55	26	44	20	その他
19	TOAエンジニアリング	化学設備建設/修繕	50	100	1,135	1,028	24	7	14	6	↓
20	東亜ビジネスアソシエ	不動産仲介/管理	40	100	1,258	1,179	62	60	36	36	↓
21	TGコーポレーション	化学製品販売	174	100	12,819	12,753	273	284	154	172	↓
22	(東亜物流)	運送	16	100	3,614	3,815	37	27	24	18	↓
23	(四国東亜物流)	運送	10	70	1,434	1,488	2	1	1	1	↓
24	(北陸東亜物流)	運送	10	90	250	246	1	0	1	0	↓
	単純合計				115,760	115,459	10,307	6,629	7,700	6,792	

※1. ()の会社は、ほぼ全量が当社との取引

※2. 項番1の鶴見曹達は2011年4月から生産子会社化

	2010年間実績 (A)	2011上期 (予想)	2011下期 (予想)	2011年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	79,704	43,700	52,300	96,000	16,296
営業利益	11,070	5,300	6,200	11,500	430
営業利益率	13.9%	12.1%	11.9%	12.0%	△1.9%
営業外損益	980	1,100	700	1,800	820
経常利益	12,051	6,400	6,900	13,300	1,249
特別損益	△ 1,625	△ 400	△ 100	△ 500	1,125
税前利益	10,425	6,000	6,800	12,800	2,375
当期純利益	9,504	3,600	4,300	7,900	△ 1,604

1. 目的

- ◆ 製品の高付加価値化を進めるアロン化成と連携を強化し、技術・ノウハウ・アイデアを相互補完することによって、新たな事業の展開と事業基盤の強化を図る。
- ◆ 東亜合成とアロン化成の経営資源を一層緊密に連携させることによって、事業の拡大と運営の効率化を図る。

2. 株式交換の方法

- | | |
|-------------|--|
| ①交換比率 | アロン化成1株:東亜合成1.25株 |
| ②交付する株式 | 自己株式を充当予定 |
| ③自己株式の取得枠 | 1,200万株、50億円 |
| ④スケジュール(予定) | アロン化成株主総会 3月25日
アロン化成株式の最終売買日 6月27日
アロン化成株式の上場廃止日 6月28日
株式交換の効力発生日 7月1日 |

Memo

“ALL TOA 2010” 振り返り (1)

テーマ

“成長力加速”

成長戦略

- ◆ 高付加価値製品の事業拡大
- ◆ 基盤事業の強化
- ◆ 新規事業の創出

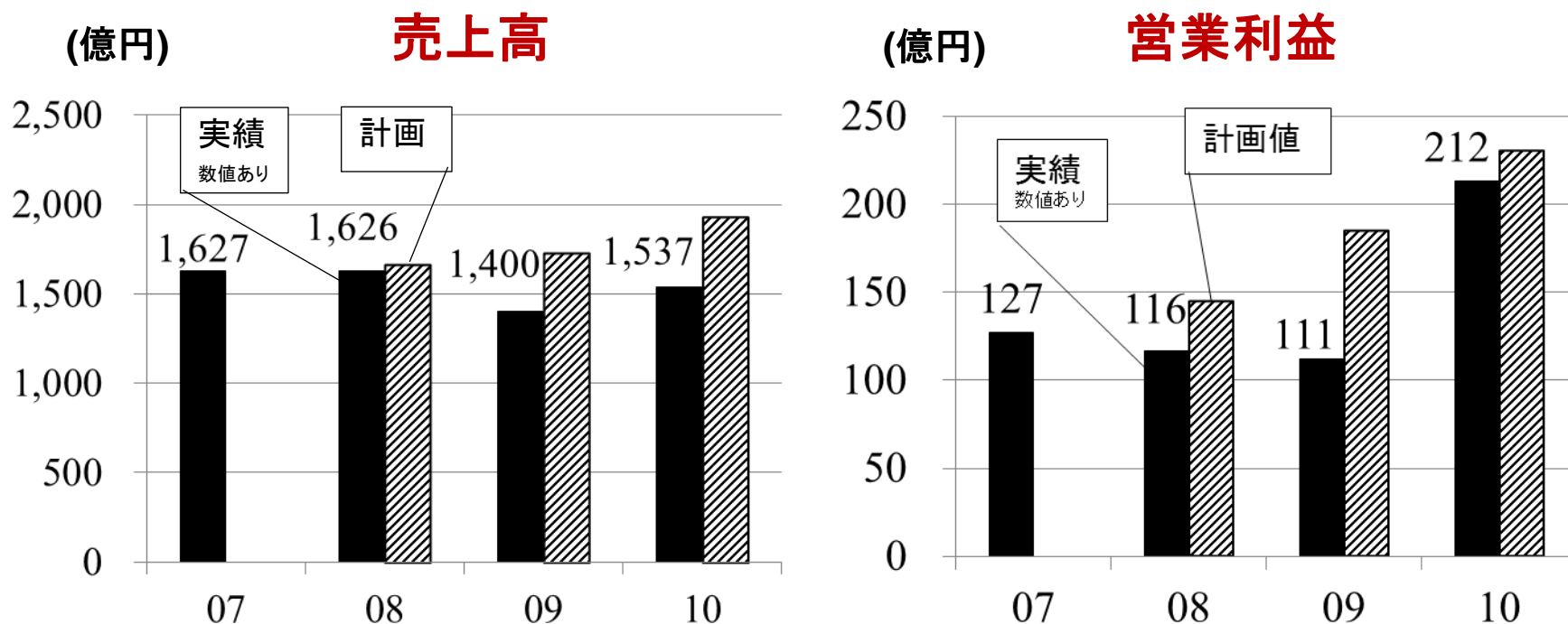
経営施策

- ◆ 生産性の向上
- ◆ 人財の育成と活用
- ◆ CSRの推進

<目標とする将来像>

⇒ 価値創造型高収益企業グループ

“ALL TOA 2010” 振り返り (2)

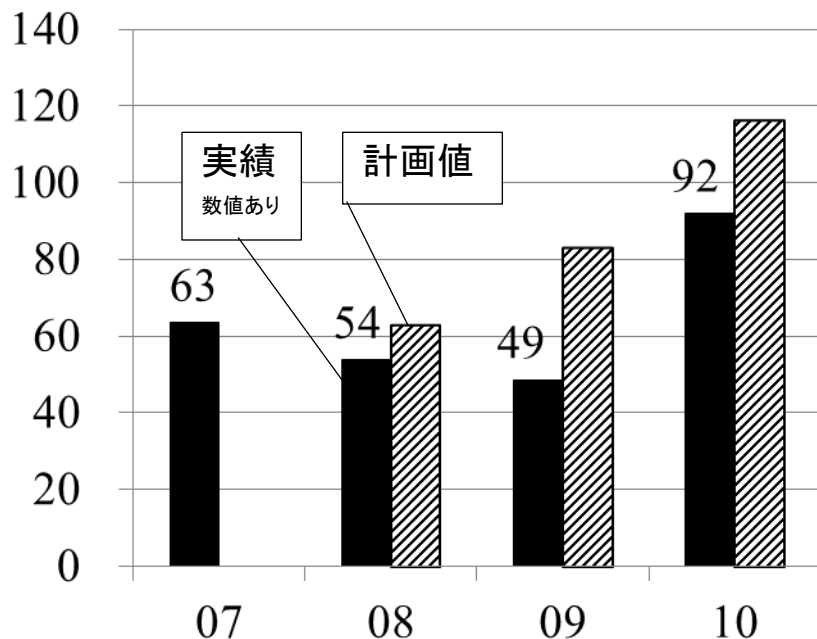


世界的な景気後退により2009年は当初計画から大きく乖離したが、2010年は需要の回復もあり、営業利益は計画値をほぼ達成

“ALL TOA 2010” 振り返り (3)

高付加価値製品＋新規事業 営業利益

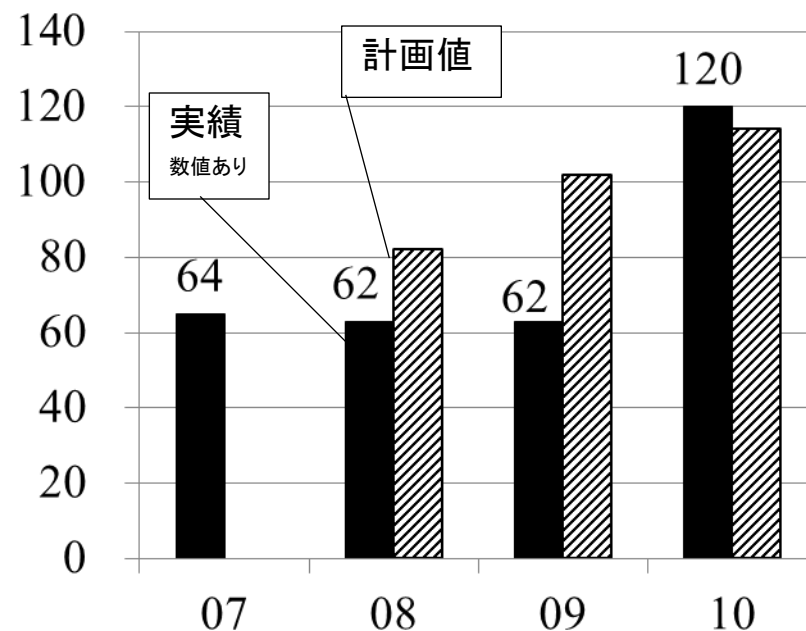
(億円)



- 光硬化型樹脂、シリコン系高純度ガスは順調に増益
- 接着剤、無機高純度品の開発に遅れ

基盤事業 営業利益

(億円)



- アクリルモノマーが計画に対し大幅増益、基礎化学品は計画通り
- 樹脂加工品、工業用ガスが計画未達

“ALL TOA 2010” 振り返り (4)

実行した主な項目

高付加価値製品

- 光硬化型樹脂増販
- シリコン系高純度ガス増強・増販

基盤事業

- 塩素系有機溶剤生産停止
- 合成塩酸増強
- 飼料添加剤用原料増強

成長への布石

- 高純度アルカリ・高純度硫酸
- シンガポールでのアクリルポリマー
- リチウムイオン電池電解液用原料
- R&D総合センター建設

一体化・業務効率化

- 高純度無機製品の鶴見曹達統合
- 営業統合（日本純薬・アロンエバー・グリップ）
- オール東亜の購買集中化
- オール東亜の受注センター集中化

取り巻く環境

【世界経済の動き】

- アジアが世界の工場から市場へ
- 先進国市場の成熟
- FTA(自由貿易化)の進展による国際競争激化

【環境問題への対応】

- 新エネルギー利用の加速
- 地球温暖化対策の実行
- 資源(水・鉱物・生物)の希少化とその再資源化の進展

【化学企業の動き】

- 素材製造企業が部材、加工製品事業へ進出
- 企業間のさまざまな連携
- 各企業の強みを生かした事業展開

変革

環境変化に応じた
成長路線に変革

存在感

10年後に特色ある化学企業として存在感を示す

ありたい姿

2020年に我々がありたい姿を明確にし、そこに至る道筋を共有し、**新中計**でその第一歩を踏み出す

【企業ビジョン】

技術力を背景に、基礎化学品、アクリル製品、機能製品、樹脂加工製品の各事業領域において、特色ある高機能製品を継続的に生み出すとともに、新製品・新事業を創出し、成長を続ける「価値創造型高収益企業グループ」

- コア製品（営業利益10億円以上）が20以上あり、加えていくつかの代表的製品（営業利益20億円以上）を持って、存在感のある化学企業グループ
売上高3,000億円以上、営業利益400億円以上
- 米国・アジア等で「強い競争力を持った製品」の安定した海外事業基盤を持っている
- 上記を支える高い技術力、経営マインドをもった人財を多数有している

基盤事業製品

- 苛性ソーダ
- 苛性カリ
- 次亜塩素酸ソーダ・アロンクリン
- 硫酸
- 工業用ガス
- アクリル酸・アクリル酸エステル
- 管工機材

高付加価値事業製品

- 無機高純度品
- 酸化銅
- アクリルポリマー
- 凝集剤
- 光硬化型樹脂・配合品
- 機能性接着剤・フィルム加工品
- シリコン系高純度ガス

消費者向け製品

- 一般用瞬間接着剤「アロンアルファ」
- 建材「アロンウォール」「クリアウォール」
- 介護用品「安寿」

テーマ

英知と連携

グループ全社員の英知を結集し、社内外との連携を強化

成長戦略

● コア製品の収益拡大

既存コア製品(営業利益10億円以上)を持続的に拡大させることによって収益の柱にするとともに、コア製品の数を増やす

● 高付加価値製品の加速的成長

アクリル川下製品、無機高純度品、半導体材料、消費者向け製品などの高付加価値製品については顧客ニーズを満足させる製品を開発し、高い収益率を維持しつつ加速的な成長を実行する

● 新製品、新事業の創出

R&D総合センターやものづくりセンターを起点として、オール東亜各部門が連携し、スピード感を持って新たな高付加価値製品の創出を図る。大学等外部リソースや他企業との連携も深める

経営戦略

● 人財の育成と活用

● 連携強化

● CSRの深化(安全とコンプライアンスを重視)

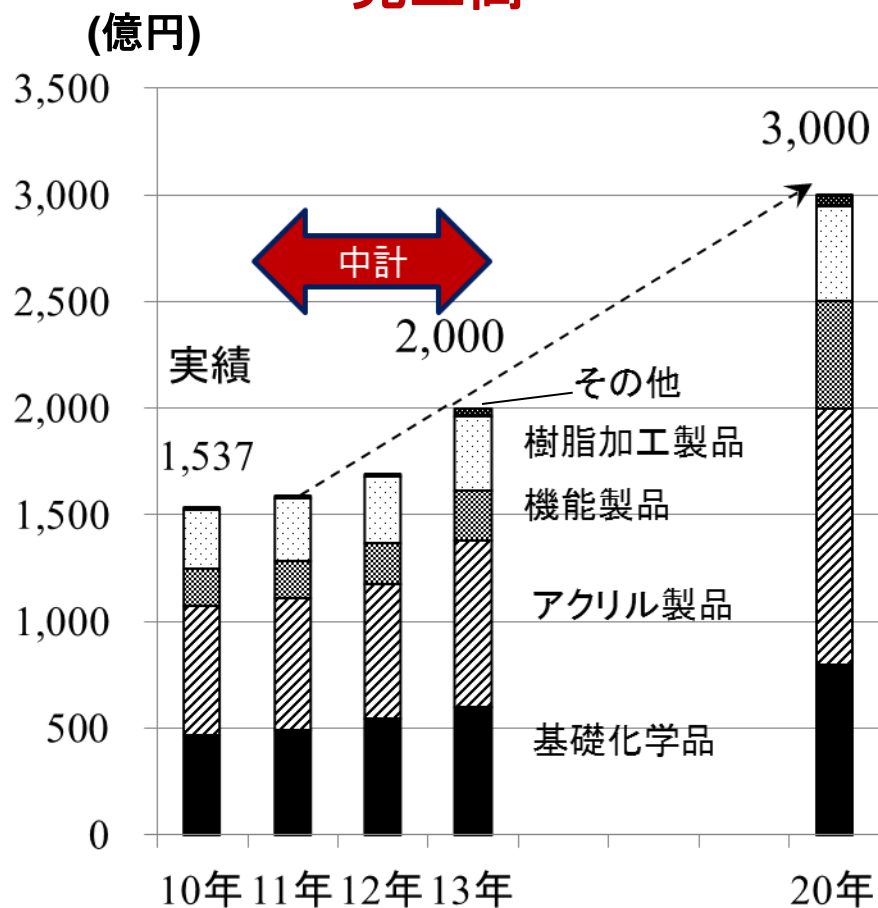
■ 連結売上高	2,000億円
■ 営業利益	250億円
■ 売上高営業利益率	12.5%
■ 当期純利益	150億円
■ 一株当り利益	60円
■ 総資産経常利益率	12%以上
■ 売上高研究開発費比率	4%前後

* 計画の前提 : 為替レート85円/USD、ナフサ44,000円/KL

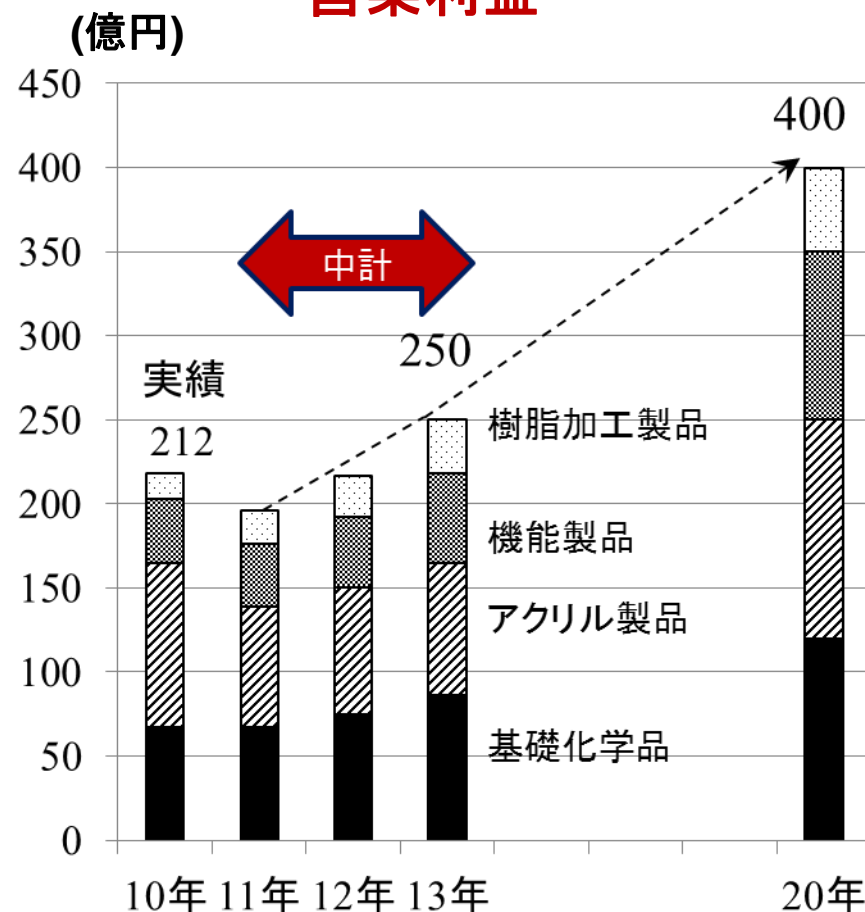
売上高・営業利益内訳

“ALL TOA 2013”

売上高



営業利益



- **鶴見曹達と東亜合成電解事業の一体運営深化**
 - ・ 鶴見/東亜の営業部門の統合
 - ・ 鶴見/東亜の物流部門の統合
 - ・ 3拠点(名古屋/徳島/鶴見)の最適生産および生産性の向上
- **高純度、高機能製品の事業拡大**
 - ・ 液化塩化水素の事業強化
 - ・ 高純度無機製品の新製品開発加速
- **戦略製品の積極展開**
 - ・ 水道用特級グレード次亜塩素酸ソーダの拡大
 - ・ 易溶性酸化銅の設備増強

- **アクリル酸エステル事業の抜本的改革**
 - ・生産設備体制の強化
- **川上・川下で収益力を伴った事業拡大**
 - ・アクリル酸設備の増強検討
 - ・アクリルポリマーの東南アジア市場展開
- **革新的生産技術によるコスト競争力強化**
 - ・光硬化型樹脂差別化品(高純度品)の拡販
 - ・光硬化型樹脂の新規製造技術の確立

- 一般用瞬間接着剤のブランド強化による収益拡大と中国市場での利益拡大
 - ・魅力ある(新規機能を付加した)製品の上市
 - ・プロモーションの見直しによるブランド力強化
- 開発営業および研究開発強化による工業用接着剤の事業拡大
 - ・電材向け高付加価値接着剤の開発促進
 - ・接着剤生産設備の統合による競争力強化
- 建材事業戦略の抜本的見直し
 - ・マンション改修市場での拡販(「クリアウオール」)
- 半導体材料、無機機能材料など高収益率製品の事業拡大
 - ・次世代半導体材料の開発
- リチウムイオン電池電解液原料の収益増大
 - ・エチレンカーボネート生産体制確立と新規需要獲得

- **パイプ事業の抜本的事業改革**
- **介護用品のブランド力強化・新製品開発による事業拡大**
- **東亜合成のリソースとアロン化成の技術を融合させ、川下事業を拡大**

中計3年間での設備投資計画 : 1,000億円

【内訳】

- | | |
|-----------|-------|
| • 増強および新規 | 350億円 |
| • 保全 | 150 |
| • 新規計画枠 | 500 |